

令和6年第1回定例会の議決結果

議案番号	件 名	採決結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第2号	いすみ市監査委員条例の一部改正について	可決
議案第3号	いすみ市行政組織条例の一部改正について	可決
議案第4号	いすみ市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決
議案第5号	いすみ市バス交通運行に関する条例の一部改正について	可決
議案第6号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決
議案第7号	いすみ市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第8号	いすみ市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例及びいすみ市市営住宅管理条例の一部改正について	可決
議案第9号	いすみ市介護保険条例の一部改正について	可決
議案第10号	いすみ市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について	可決
議案第11号	いすみ市小規模埋立等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の一部改正について	可決
議案第12号	いすみ市漁港管理条例の一部改正について	可決
議案第13号	いすみ市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決
議案第14号	いすみ市水道事業給水条例の一部改正について	可決
議案第15号	令和5年度いすみ市一般会計補正予算（第11号）	可決
議案第16号	令和5年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第17号	令和5年度いすみ市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第18号	令和5年度いすみ市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第19号	令和5年度いすみ市水道事業会計補正予算（第4号）	可決
議案第20号	令和6年度いすみ市一般会計予算	可決
議案第21号	令和6年度いすみ市国民健康保険特別会計予算	可決
議案第22号	令和6年度いすみ市介護保険特別会計予算	可決
議案第23号	令和6年度いすみ市後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第24号	令和6年度いすみ市水道事業会計予算	可決
議案第25号	いすみ市教育委員会委員の任命について（押塚 尚）	同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について（藤平 功）	同意
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について（芝崎 久男）	同意
発議第1号	いすみ市議会委員会条例の一部改正について	可決
発議第2号	今後のJR外房線及び京葉線のダイヤ改正においては市民の声と利便性の向上に十分配慮されるとともに列車運行本数の維持を求める決議	可決
報告第1号	専決処分の報告について	報告

令和6年第1回定例会が
開催されました

議会だより 第74号

第1回定例会

第1回定例会が2月27日から3月15日までの18日間の会期で開催されました。この定例会では、市長から提出された令和6年度いすみ市一般会計予算ほか24議案及び人権擁護委員候補者2名の推薦が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、同意、承認されました。

第1回定例会

○令和6年度いすみ市一般会計予算及び各特別会計予算を可決

一般会計予算

187億2900万円

国民健康保険特別会計予算

52億777万6千円

介護保険特別会計予算

44億6192万2千円

後期高齢者医療

特別会計予算

7億3846万1千円

水道事業会計予算支出総額

22億5686万1千円

○いすみ市教育委員会委員に押塚尚氏を推薦すること

に全会一致で同意されました。

○人権擁護委員候補者に藤平功氏、芝崎久男氏を推薦すること

に全会一致で同意されました。

○今後のJR外房線及び京葉線のダイヤ改正

においては市民の声と利便性の向上に十分配慮されるとともに列車運行人本数の維持を求める決議を東日本旅客鉄道株式会社千葉支社長に提出しました。

委員会

審査

報告

3月6日及び7日に各常任委員会が開催され、委員会付託された議案を審査しました。

ここでは、令和6年度いすみ市一般会計予算における主な質疑及び答弁について掲載します。

総務常任委員会

問 消防機庫新築工事費の積算根拠について伺いたい。

答 県の公共建築工事積算基準を基に算定しています。

文教厚生常任委員会

問 一般廃棄物処理対策事業の工事請負費について、キャッシュレス決済を導入するのとこのだが利用できる種類はどのようなものがあるか伺いたい。

答 クレジットカード、電子マネー、QRコード決済等を想定しています。

産業建設常任委員会

問 ため池等整備事業のため池ハザードマップ作成について、配布する範囲を伺いたい。

答 該当地区の区長と相談のうえ、ため池がある該当地区の世帯に配布を考えています。

Q&A 一般質問 市政をきく

第1回定例会の一般質問は、2月29日に7名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案審議状況等の会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。(第1回定例会の会議録は6月上旬に公開を予定しています。)

こちらのQRコードからも会議録検索・閲覧ができます



質問者	質問通告一覧
田井秀明 議員	大規模地震対策／大地震、大津波、台風や竜巻など風水害による大規模災害発生時の対応／市への陳情や要望の手続き／道路の交通安全対策
井上ひろみ 議員	災害対策／森林・里山を守る事／子育て支援
浅野照久 議員	学習環境の現状と課題／教職員のメンタルヘルス
峰島正広 議員	人工透析を受ける方の負担軽減／大規模災害時の被災者支援
山口朋子 議員	防災対策／切れ目ない伴走型子育て支援／共働き・共育での推進
太田雅彦 議員	市内中学校の部活動の地域移行／市内小・中学校に導入したタブレット端末やICT環境の現状
元吉栄一 議員	多文化共生のまちづくり／海岸づくり会議

大規模地震対策

田井秀明 議員

答

水道重要施設の耐震化、緊急時給水拠点の確保等の対策を行い、発災時には車載用給水タンクでの応急給水をはじめ関係機関との応援協定を基に、水の供給体制を確保していく

田井議員 水道網の震災対策及び発災時の水の供給体制について伺いたい。

水道課長 市では、いすみ

市地域防災計画に水道重要施設の耐震化、緊急時給水拠点の確保等の対策を盛り込むとともに、いすみ市水道事業ビジョンを策定し、危機管理に対応した強靱な水道の構築を目標と設定しました。

発災時の水の供給体制については、車載用給水タンクでの応急給水をはじめ給水袋、災害用備蓄水の配布、南房総広域水道企業団からの送水により応急給水を実施していきます。なお、市で対応できない場合は、千葉県水道災害相互応援協定に

基づき、千葉県並びに県内事業体へ応援を要請し、災害時の水の供給体制を確保していきます。

災害対策

井上ひろみ 議員

答

住宅が密集し、大規模火災発生の可能性が高いと思われる準防火地域などの世帯に感震ブレイカーを配布しました

井上議員 地震後の火災の原因は電気系統が多いと言われていますが、補助制度を設ける等、感震ブレイカーの設置を推進する考えはないか伺いたい。

危機管理課長

阪神・淡

路大震災や東日本大震災など、過去の大規模地震災害による火災の原因として、停電が復旧した際に発生する通電火災であると言われていました。市では、東日本大震災の教訓を踏まえ、震災時において住宅が密集し、大規模火災発生の可能性が高いと思われる準防火地域の

街、夷隅地域の荻谷商店街、岬地域の長者商店街などの世帯に感震ブレイカーを配布したところだ。

学習環境の現状と課題

浅野照久 議員

答

今後も、教職員の授業力や児童・生徒の活用能力の向上に向け、各校の環境整備と指導助言に努めていく

浅野議員 近年の急激なテクノロジーの進歩に対応するため十分な情報通信技術を活用した利用・活用できる力を持った教師が必要であり、情報通信技術を活用した効果的な学習方法や情報通信技術を活用する能力の育成が重要であると思いますが、市の考えを伺いたい。

学校教育課長 教育委員会では、情報通信技術を活用できる力を持った教職員の育成や、情報通信技術を活用した効果的な学習方法を習得する場として、各校の情報教育担当者を中心に、情報教育研

修会を毎月実施しています。研修に参加した情報教育担当者が校内研修会で講師となり、各校の職員の活用能力や授業力の向上に努めています。また、各校とも月に1度、ICT支援員を派遣し、効果的な学習方法や機器の活用について、校内研修等で教職員に情報提供をしています。

さらに、夏季休業中に実施している教育委員会主催の市教職員研修会では、管理職も含めた市内教職員のICT活用能力向上のための講座を今年度新設し、情報教育のより一層の向上に努めているところです。

今後も、教職員の授業力や児童・生徒の活用能力向上に向け、各校の環境整備と指導助言に努めていきます。

人工透析を受ける方の負担軽減

峰島正広 議員

答

対象となる方の状況を他市町村の動向を調査研究していきたいと考える

峰島議員 病院送迎バスの乗車が困難で福祉タクシーを利用する方の負担軽減のための取り組みについて伺いたい。

福祉課長

人工透析を受ける方への負担軽減制度については、医療費では、特定疾病療養受療制度により自己負担額が1つの医療機関につき月額1万円、一定以上の所得がある方は2万円となります。

さらに、重度心身障害者医療費助成制度により自己負担額が低所得者世帯では無料に、市町村民税所得割課税世帯では1回3000円となります。そのほかに、自立支援医療制度での負担軽減があります。また、65歳未満の方は障害年金の受給対象となるなどがあります。通院の負担軽減のための福祉タクシー事業の拡充については、人工透析治療をされる方や、他の疾患による障害をお持ちの方等を含めた支援の在り方について検討する必要があるため、今後対象となる方の状況や他市町村の動向を調査研究していきたいと考えます。

防災対策

山口朋子議員

答

「いすみ市受援計画」を基に国や県などの関係機関と連携し、速やかな災害応急対策や被災者支援ができるよう体制の整備を図っていく

山口議員 能登半島地震では、集落の孤立などで職員が役所に参集できないなど、計画通りの実行は困難を極め、自治体の業務継続計画（BCP）の実効性への課題が浮き彫りになりました。また、被害自治体だけでは十分に対応できないケースもあることから、他の自治体からの応援受入体制について伺いたい。

危機管理課長 市では、人的、物的資源等の支援、提供を受け、活用するために必要な受援体制を整備することは、喫緊の課題であると思え、有事の際に速やかな応援要請ができるよう、具体的な応援要請先、要請業務、必要資機材、要請までの手順等を定めた「いすみ市受援計画」を令和2年に

策定しています。この計画に基づき、日頃からの職員訓練や防災訓練を通じて、人的、物的支援の受け入れや、各対策部の受援対象業務などの確認を行い、国や県などの関係機関と連携し、速やかな災害応急対策や被災者支援ができるよう体制の整備を図っています。

市内中学校の部活動の地域移行

太田雅彦議員

答

令和6年度中に市内で1部活動を市のモデル部活動として、休日の部活動の地域移行を予定している

太田議員 令和5年第1回定例会において、市内中学校部活動の地域移行に関する質問をしたが、国が定めた改革推進期間の初年度が終わる中、教育委員会が検討している市内中学校の部活動地域移行についての現状を伺いたい。

学校教育課長 教育委員会では、令和5年3月に市部活動地域移行協議会設

立に向けた意見交換会を開催し、休日の中学校部活動の地域移行に関する国や県の方針を説明し、参加者から多くの意見をいただきました。

本年度は、いすみ市地域部活動推進協議会を組織し、部活動の現状、活動団体の現状、中学生や保護者へのアンケート調査結果、他地域の状況等について情報を共有し、市内中学校にふさわしい地域移行の在り方について協議をしています。

現時点での協議会の方向性としては、令和6年度中に市内で1部活動を市のモデル部活動として、休日の部活動の地域移行を予定しています。その際、費用や送迎等の保護者負担、指導者の確保や研修等の課題を明確にし、その対応について協議会において検討していきたいと考えています。

多文化共生のまちづくり

元吉栄一議員

答

外国人が生活しやすい環境を整え、地域社会の一員として

共に助け合って活躍していく多文化共生のまちづくりについては、非常に重要と考えている

元吉議員 多文化共生のまちづくりについて、どのように考えているか伺いたい。

企画政策課長 現在、市のホームページは主に7か国8言語のほか、132の国の言語に対応していることに加え、防災対策として洪水ハザードマップや避難場所看板の英語表記、また市役所の市民課で各種手続きをする際には、コールセンターやタブレットの翻訳機能を通じ、分かりやすく情報提供を行うよう心がけています。

今後、少子高齢化、人口減少が進む中、地域社会の担い手として外国人が社会参画することが期待されます。そのため、外国人に対するコミュニケーション支援等外国人が生活しやすい環境を整え、地域社会の一員として共に助け合って活躍していく多文化共生のまちづくりについては、非常に重要なことと考えています。

議会の傍聴について

議会の傍聴は、市役所大原庁舎4階議会事務局で受け付けています。

第2回定例会日程(予定)

6月4日(火)10時開会

議案の上程

6日(木)10時 一般質問

11日(火)10時 議案審議

12日(水)9時 委員会

13日(木)9時 委員会

21日(金)10時 委員長報告

議案審議

閉会

編集 議会だより編集委員会

☎ 0470-62-1406

市ホームページアドレス

<https://www.city.isumi.lg.jp/>

こちらの QR コードからも、いすみ市議会のホームページを閲覧できます。

